

商店街活性化事業計画の概要

地域

福岡県北九州市

認定日

平成25年12月26日

事業名：商店街の特性を活かし地域と連携した高齢者にやさしい健康と学びの安全安心な街づくり事業

事業者名：戸畑中本町商店街協同組合

事業実施期間 平成26年1月～平成29年3月

■商店街活性化事業の概要

NPO法人等の地域団体と連携し、健康、介護問題、健康グルメ相談やシルバーセミナー等の高齢者向けサービスや若手店主育成セミナーを実施し、高齢者が利用しやすい商店街を目指す。また、商店街内に高齢者に配慮した駐車場を設置すると共に買い物カート貸し出しサービスや案内マップを設置し、高齢者に楽しく快適に買い物ができる商店街環境を整備する。

■商店街活性化事業の内容

◆地域住民ニーズ

来街者に対するアンケート調査の結果、主要来街者の50%超が高齢者中心となっており、商店街へのニーズとして「新規店舗オープン」、「駐車場の整備」、「高齢者向けサービス(いきいきセミナー、買い物貸し出しサービス、何でも相談)」などの要望が多かった。

◆実施計画の主な内容

○地域と連携した高齢者サービスの実施

①ふれあいシルバーステーション、いきいきシルバーセミナーの開催

NPO法人等と協力し保健士の派遣による「健康相談」や「高齢者介護なんでも相談」を実施。また、市民センター等との協力による趣味・生活に関する人気講座を開設し、交流の場を提供。

②はつらつ健康グルメ相談の開催

個店で取り扱う商品を利用した「健康グルメ相談」及び栄養士による「食の相談」を実施。

③若者店主育成店舗オープンセミナーの開催

④ソフト事業実施時にあわせた高齢者感謝デー(販売促進)を実施。

○高齢者に配慮した自走式駐車場の整備

商店街内に高齢者・福祉車両の優先スペースを設けた3階建ての自走式駐車場を設置。あわせて安全安心の確保を目的とした「車両乗降所」の設置や「タクシー会社直通電話」を開設。

○買い物カート貸し出しサービスの実施

○商店街表示案内マップの設置

■商店街活性化事業計画の目標(定量的目標)

①商店街の歩行者通行量を実施計画終了時に、平成25年と比較して6%増を目指す。

(平成25年 2,810人→平成28年 2,981人)

②商店街の売上額を実施計画終了時に、25年度と比較して3%増を目指す。

(平成25年度 835百万円→平成28年度 860百万円)

【商店街の様子】



【イベント時の様子】



【商店街の休憩施設】

